

STAGE+を楽しむ(277)(HP 収載)
—アルゲリッチとカプソン兄弟のピアノ三重奏—

1. 始めに

前報(276)に引き続き、STAGE+のアルゲリッチとルノー&ゴーティエ・カプソンのピアノ三重奏の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、STAGE+のアルゲリッチとルノー&ゴーティエ・カプソンのピアノ三重奏の演奏を選びました。

アルゲリッチとルノー&ゴーティエ・カプソンがピアノ三重奏で共演
ヴェルビエ音楽祭

再配信 2025 年 7 月 25 日 9:00

世界の第一線で八面六臂の活躍を見せるヴァイオリニストの兄、ルノーと弟でチェリストのゴーティエ・カプソン、人気・実力ともに現代最高のピアニスト、マルタ・アルゲリッチの豪華共演をお届けします。披露される曲目は、数あるレパートリーの中でも王道の傑作とされ、時代・スタイルも全く異なる 3 つのピアノ・トリオ。民族色豊かな終楽章から《ジプシー・トリオ》として親しまれるハイドンのエネルギッシュな作品の後、深い情感と苦い皮肉が交錯するショスタコーヴィチのピアノ三重奏曲第 2 番、そしてメンデルスゾーンによるヴィルトゥオーゾ的要素と横溢する旋律美に彩られたピアノ三重奏曲第 1 番がプログラムを締めくくります。室内楽を愛するすべての人にとって必見のコンサートといえるでしょう。一期一会の音楽が生まれる瞬間をどうぞお見逃しなく。

ソリスト:

マルタ・アルゲリッチ (ピアノ)、ゴーティエ・カプソン (チェロ)、ルノー・カプソン (ヴァイオリン)

曲目:

ヨーゼフ・ハイドン ピアノ三重奏曲ト長調 Hob. XV:25 《ジプシー》

ドミトリ・ショスタコーヴィチ ピアノ三重奏曲第 2 番ホ短調 op. 67

フェリックス・メンデルスゾーン ピアノ三重奏曲第 1 番ニ短調 op. 49



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への **Crystal EpY-G** の接続を継続し、PC の仮想アース **Crystal E Jtune** に **Crystal E** を連結しています。また、ルーター→スイッチングハブ間の LAN 接続に **OPT ISO BOX** を適用し、**OPT ISO BOX** の AC アダプターの DC ケーブルに **FX Audio** の **Petit Susie Solid State** を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

さらに今回もスイッチングハブ→PC 間 LAN 接続には **OPT ISO BOX** に代って適用した **LAN iPurifier Pro** の電源を **iPowe2** に交換しています。

今回は、PC の受信から **GPS-777** クロック入力の **SWD-DA20** に送り出しています。

ハイドンのピアノ三重奏曲ト長調は、ピアノとチェロとヴァイオリンが、優雅な旋律で対話していきます。

プログラムの予告と順序が入れ替わり、2 曲目のメンデルスゾーンのピアノ三重奏曲第 1 番は、憂愁の趣をたたえたロマンチックな表情の 1 楽章から軽快に明るく疾走する表情を挟んで、最後にロマンチックな感情を吐露するような終章で締めくくります。

ショスタコーヴィチのピアノ三重奏曲第 2 番は、ショスタコーヴィチの室内楽は聴く機会がなかったものですが、おどろおどろしさや賑やかさなどなど、表情が目まぐるしく変わります。



4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX と電源交換した LAN iPurifier Pro を適用した結果、優雅であったり、憂愁の趣であったり、軽快であったり、おどろおどろしいところもあつたりとする表情の変化を捉えています。

以上